

# 会報

点 合	鐘 唱	渡 邊 敏 行 会 長	
出 席	報 告	手 に 手 つ な い で	
		出 席 義 務 会 員	61人
		免 除 会 員	2人
		出 席	33人
		欠 席	30人
		メ ー ク ア ッ プ 適 用	2人
		出 席 率	57.38%



## 会長挨拶



親睦旅行、お疲れ様でした。天気に恵まれ、楽しい時間を過ごせました。トイレ付きのサロンバス、ビールサーバーもついていて、美味しいビールが飲み放題。見学先もワクワク、うっとりする所ばかり、常に雄大な富士山を見ながらの移動でした。親睦委員さん、観光会社さんに感謝です。来年も実施したいですね。もっともっと多くの参加をお願いします。

さて、ロータリーの友にお米の話が出てましたので、お話しします。ご存知のように、お米の消費量は年々減少しています。でも、日本人には炊き立ての白いご飯は最高のご馳走です。「新米のくせに」とよく言いますが、何にも染まってない純白なご飯に例えたようです。新米が出回るのは秋からで、新米と名乗れるのは、生産された年の12月31日までに、精米にしたものに限って新米と表示できるとのこと。

現在ご飯用として作られている銘柄は、ササニシキ、コシヒカリなど274種もあるそうで、米は炊飯すると生米の約2.2～2.3倍の重さになります。茶碗1杯分は炊いた状態で約150gなので、炊飯前は65g程、約3300粒。稲の1株には、穂が22本、1本に約70粒程つくので、稲1株約1500粒、ご飯1膳に稲2株分です。

世界の人口の約半分が米を主食とし、1番食べる国は、バングラデッシュで1日480g、日本は50位で1日120g、主食と言いながら、お茶碗1杯も食べていない。国民1人当たりの米消費量は1962年度の118.3kgをピークに、2020年度は50.7kgとなっています。「ご飯は太る」という風評、しかしパンに比べても太りにくく、筋肉や脳へのエネルギーとして、優秀な栄養素なので、決して太る原因にはなりません。もっと美味しいご飯を食べましょう。

## クラブ報告



### I 幹事報告

1. ハイライトよねやま vol.272
2. メルボルン国際大会日本人親善朝食会開催のご案内
3. その他



島田秀貴幹事

### II 委員会報告・理事会報告

#### 1. 大本國平SAA

早速ですが、当面の間ZOOMをお休みさせていただきたいと思えます。因みに前回は、ZOOMによるメンバーの例会への参加が無かったことや、SAAではメンバーである萩原Fが膝の手術のため当分の間例会には出られず、鈴木F一人ではパソコンのセッティング等にも無理が有ることから、会長、幹事と話し合った結果、当面はZOOMを中止とさせていただきます。

今後、コロナ等の蔓延によるZOOMの開催に付きましては、追って連絡させていただきます。宜しくお願い致します。

#### 2. 畔高弘樹親睦委員長

2022年11月8・9日の親睦旅行にご参加いただき、誠にありがとうございました。皆様のご協力のもと、けがや事故もなく、無事に旅程を終えることができました。

また多くの差し入れをいただき、心より感謝申し上げます。私の家は山梨出身のため、年に数回山梨にはまいります。二日間にわたり富士山の裾野まできれいに見られるのは、まれなことです。今年は柏ロータリークラブの引きの強さを感じます。

旅行補助は、2022年12月7日の例会にて参加者の方にお渡しする予定です。どうぞよろしくお願い致します。

### III PR・ご案内 なし



大本國平SAA



畔高弘樹親睦委員長

## 「ロータリー財団の全般的な説明」

### 1. ロータリー財団の歴史

#### ◎アーチ.C.クランプ:ロータリー財団(TRF)を作った人「財団の父」

- ・1917年に「ロータリー基金(後のロータリー財団)を設立しました。最初の寄付はカンザスシティRCの26ドル50セントです。
- ・1928年に「ロータリー財団」へ名称変更され、1929年に「身体障がい児童保護国際協会」に初の補助金500ドルを贈ります。この補助金贈呈が「障がいのある人のために、困窮している人のために、青少年のために」という財団のその後の方向性を決定付けたと言われております。長い間、ロータリアンからの理解を得ることができませんでした。1947年 ポール・ハリスの逝去に伴い「ポール・ハリス記念基金」を呼びかけた結果、130万ドル以上の寄付が集まり、その後の財団発展の礎となりました。同年、ロータリー財団初のプログラムとして「高等教育のためのロータリー財団奨学金」が実施されております。区主催の補助金セミナーへの出席)、ロータリー財団の定める『授与と受諾の条件』に従うことなどがあります。



### 2. ロータリー財団の概要

#### ◎ロータリー財団の財務(2020-21年度)

収入は5億4500万ドルで、支出は3億8400万ドル(支出の92%はプログラム補助金と運営費)。健全な財務評価や透明性が認められ、チャリティーナビゲーターで最高評価を受けております。

#### ◎ロータリー財団の支出(2020-21年度)

- ポリオプラス(1億5000万ドル 39%) グローバル補助金(1億3000万ドル 34%)
- 地区補助金(3000万ドル 8%) ロータリー平和センター(400万ドル 0.01%)
- ・ロータリー財団の実績は全て善意による寄付によって生まれたものです。

### 3. ロータリー財団への寄付

#### ◎寄付は選択することができます(寄付分類)

- ① 年次基金寄付はロータリー財団への寄付の基盤であり、2790地区では会員1人当たり150ドル以上のご寄付を目標としております。3年後に地区やクラブの活動資金として戻ってきます(シェアシステム)。
- ② 恒久基金寄付は運用益だけを地区とTRFが使い、元金は使われずTRFの基本財産に組み入れられます。
- ③ ポリオプラス基金はポリオ根絶のための活動(子どもへの予防接種)に全額使われます。2790地区では会員1人当たり30ドル以上のご寄付を目標としております。
- ④ その他にも、冠名基金、冠名指定寄付、承認済グローバル補助金事業への現金拠出などがあります。

#### ◎2790地区の寄付目標

年次基金寄付は1人当たり150ドル以上、ポリオプラスへの寄付を1人当たり30ドル以上、そして、寄付ゼロクラブをゼロにする、を掲げており、昨年度に初めてこの3つの目標を達成しました。また、1人当たり年次基金寄付額は全国34地区中9位、関東圏内10地区中5位に浮上しました。

#### ◎寄付の方法

- ・銀行振り込みとオンラインの2つの方法があります。また、ロータリーカードを使えば、利用額に応じて自動的にポリオ根絶活動に寄付されます。

### 4. ロータリー財団のプログラム

ロータリー財団に寄せられた寄付金は、世界中のロータリアンが困っている人々に手を差し伸べるための、様々なプログラムにおいて活用されることになります。代表的なプログラムについてご紹介いたします。

#### (1) ポリオ根絶活動

ポリオ根絶に向けた取り組みは、ロータリーの最重要目標(ロータリー財団章典)です。1人でも感染者が残っていくと伝播していくので、根絶しなければなりません。根絶とは、3年間ポリオ発症者がゼロであることを指します。

ポリオはポリオウイルスによって発生する疾病で、5歳以下の子どもがかかることが多いですが、大人も発症することがあります。麻痺などを引き起こし、発症した場合の治療方法が無い(感染を防止するしかない)。ポリオウイルスには野生株ポリオウイルスと、経口ワクチンに含まれるポリオウイルスが、下水などの環境下で遺伝子変異を起こし、野生株同様の症状を起こす、伝播型ワクチン由来ポリオウイルスがあります。

野生株由来のポリオ発症者を根絶する活動が、ポリオ根絶活動です。ポリオを根絶させるためのワクチンは、経口ワクチン(生ワクチンOPV)と、不活化ワクチン(注射IPV)があります。

現在の常在国は、アフガニスタンとパキスタンの2か国です。アフリカのマラウィとモザンビークで、野生株由来のポリオ発症者が報告されましたが、パキスタンからのウイルス流入であるため、WHOアフリカ地域の野生株ポリオ根絶の認定に影響はないとされております。また、今年9月にはニューヨークで伝播型ワクチン由来2型のポリオ発症者が1名報告されました。感染者の内、0.1%が発症するのがポリオですので、ウイルス感染者は更に存在している可能性があります。

#### (2) 補助金(グローバル補助金と地区補助金)

シェアシステムによって配分される3年前の年次基金寄付を活用します。

##### ① グローバル補助金(GG)

大規模(3万ドル以上)で長期の海外プロジェクトが対象です。援助国と実施国の協力によって行われますが、双方にロータリー(地区、クラブ)の存在が必要です。事業の内容が『7つの重点分野』に合致しているか、補助金終了後も活動成果が長期的に持続可能か、測定可能な目標があるか、事前に地域社会のニーズを調査しているか

といったことが要求されます。また、人道的事業の他にも『7つの重点分野』について海外の大学院で学ぶ方(グローバル補助金奨学生)への奨学金などもあります。

### ② 地区補助金(DG)

規模の制限はありませんが、比較的小規模で短期間のプロジェクトが対象です。国内でも海外でも実施可能で、相手国にロータリークラブは無くとも実施できます(制約国はあります)。事業内容が『ロータリー財団の使命』に合致していることが求められます。

2790地区の現行ルールでは、一般事業に関しては上限30万円を支給(同額以上をクラブ拠出する)、グローバル補助金事業に繋がっていくような人道的国際奉仕事業には、DDFから上限60万円を支給(クラブ拠出で上限30万円必要)となっております。また、人道的事業の他にも海外の大学や大学院で学ぶ方(地区補助金奨学生)への奨学金などもあります。

DGもGGに共通する主な条件として、参加資格認定を得ること(地区とMOUの締結、地区主催の補助金セミナーへの出席)、ロータリー財団の定める『授与と受諾の条件』に従うことなどがあります。

### (3) ロータリー平和フェロウシップ

平和フェロウシップ(奨学金)を通じて、世界平和と紛争予防の担い手を育てるプログラムです。ロータリー平和センター提携大学(8校)にて、修士号取得プログラム・専門能力開発修了証プログラムが展開されており、そこで学ぶ方々への支援です。日本では国際基督教大学が該当します。毎年、世界中で最大130名のフェローが学び、これまで1,500人の平和フェローを輩出しました。

卒業後は多方面で活躍(115か国)し、国連や世界銀行などの国際機関や、NGOでリーダーシップを発揮し、難民支援、女性のための雇用機会創出、紛争や災害後の復興支援などの活動に携わっております。



### 本日のゲスト 東京銀座新RC 長橋 護 様



### ニコニコ

川村由里子F(アイちゃんからの親睦旅行のおみやげをお配りします。この度は多くの会員の皆さまにご協力いただき大変有難うございました！今回は欠席ですみません)、中島康子F(自宅のスケルトンリフォームでは広島建設さんに大変お世話になりました。島田さんありがとうございました。いまだにダンボールがあちこちにある中での生活です)、猪早恵美子F(富士山を見ながらの旅最高でした。お世話になりました)、畔高弘樹F(親睦旅行に多数ご参加ありがとうございました。またわざわざ差し入れをお持ちいただいた風澤Fありがとうございました)、渡辺敏行会長(親睦旅行おつかれ様でした。楽しく過ごさせていただきました)



親睦旅行のお土産



本日の食事



会場風景

### 《行事予定 2022年12月》

月日	例会数	行事予定	開始時刻	卓話
12/7	2965	通常例会・理事会	12:30	田伏奈緒美F
14	2966	通常例会・クラブ年次総会	12:30	
21	2967	通常夜例会	18:30	牟田浩幸F
28		休会		

《編集後記》 秋も深まってきました。紅葉も始まっています。コロナだけでなく、インフルエンザなど予防接種や感染対策をしっかりとしながら、通常の生活に戻りたいですね。やはりリアルはいいです！(山下和則)



例会日:水曜日 12:30~13:30

例会場:ザ・クレストホテル柏

柏市末広町14-1

TEL 04-7146-1111(代)



### <会報担当>

委員長 井上英博 中島康子 杉原 浩  
委員 坂本 博 中島有紀子 関 学  
藤川 崇 山下和則 岡本雅子